

## 令和3年度第4回町政モニター連絡会 意見交換の内容

開催日（書面）：令和4年3月7日

### 1. 小中学校におけるコロナ対応について

感染者及び濃厚接触者のおそれのある児童や生徒について、学校側から出席停止等の対応はできないのでしょうか。

#### 【回答】教育課

園児児童生徒や教職員等に陽性者が発生した場合の対応につきましては、文部科学省や県教育委員会からガイドラインが示されています。それに基づき、本人や保護者から情報を収集し、学校や学校医等と連携し臨時休校の範囲（学級閉鎖・学年閉鎖・学校閉鎖）及び期間について判断しています。

更に、濃厚接触者につきましては、本人の行動歴、学校からの資料提供（陽性者の最終登校日、座席、マスク着用の有無等）により、保健所が判断します。特定された場合には、学校または保健所より該当者に連絡し、PCR検査を行うとともに、検査結果にかかわらず最終接触日の翌日から7日間の自宅待機となります。

また、学校内での感染拡大を防ぐための注意喚起及び欠席する際の取扱いについて、文書やメールにより、町教育委員会、幼稚園・小中学校から適宜、各家庭に行っています。

個人のプライバシーやコロナ差別等、人権問題にも関わることから、個人が特定されることのないよう配慮しながらご連絡させていただいておりますので、ご不明、ご心配な点がありましたら、学校（園）へご相談いただければと思います。

今後も、感染状況の推移を的確に把握しながらご家庭や学校と連携し、学校（園）内の感染拡大防止に努めていきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

### 2. 多度津駅南側の整備について

新庁舎の整備に伴い、多度津駅南側に改札を設置したり、タクシーや自転車が利用しやすい環境を整備したりする予定はありますか。

#### 【回答】政策観光課

現在、多度津駅周辺地区におきましては「多世代が行き交い、活力と交流、にぎわいを生み出す拠点づくり」を大目標に掲げ、交流やにぎわいの創出、駅周辺の利便性向上等を目指して都市再生整備計画を策定し、平成30年度か

ら5か年計画で各種事業に取り組んでいるところです。

その中で、駅舎から跨線橋を渡った東側を、「東口駅前広場」とし、屋根付きの駐輪場や車寄せを整備する予定としています。

また、東口駅前広場前から新庁舎、自動車学校までの町道を拡幅し、歩道も含め整備を行う予定です。

なお、駅舎及び駅改札につきましては、JR四国の施設になりますが、利用者の方々の利便性の向上を図るため、今後も協議を行ってまいります。

### 3. 小学生に対する自転車走行の安全教育について

中学生に対しては、自転車走行時にヘルメットを着用するよう指導がありますが、小学生に対しては指導しないのでしょうか。

#### 【回答】教育課

各小学校では、3年生と6年生において、交通指導員の指導による「自転車教室」を実施しており、その際、ヘルメットを着用させています。

小学生は、中学生のように自転車で通学することはありませんが、道路交通法上、保護者は13歳未満の子どもにヘルメットを着用させるよう努めなければなりません。そのため、夏休み等の前には、保護者に対し、子どもにヘルメットの着用を推奨するよう通知しています。

交通事故防止を図るうえで、交通安全教育は非常に重要であることから、今後も継続して指導してまいります。

### 4. 自治会に対する防災対策の啓発について

防災への関心は、自治会によって温度差があるように思われますが、町ではどのような取組みをされていますか。

#### 【回答】総務課

自治会の防災への関心を高めるための取組としては、広報やホームページ等を通して防災情報をお知らせするとともに、自主防災組織を結成済みの自治会には、より実践的な情報を提供しています。

現在は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため積極的な活動はできませんが、適切な時期に、校区単位での防災訓練や防災講演を通して、災害対応について普及啓発してまいります。